

### 全て読まなくてもいい



元プロ野球選手 館山 昌平さん (42)

【プロフィール】妻田小・陸合東中学校出身。東京ヤクルトスワローズで投手として活躍

プロ野球選手の頃から、興味を持った書籍はできるだけ手に取るようにしていました。本の最後がどうなるかを想像しながら読み進めるのが好きで、途中で結末や本の言いたいことが予想できると最後まで読まずに次の本に進むこともあります。

読書の魅力は自分のペースで進められることだと思います。「読み切らなくては」と思うのではなく、好きな時に好きなだけ読めば良いのではないのでしょうか。



【大切な1冊】

才能の正体  
作：坪田信貴  
出版：幻冬舎



【大切な1冊】

ハリー・ポッターと賢者の石  
作：J.K. ローリング  
訳：松岡佑子  
出版：静山社

中学生の時から本に没頭するようになりました。父が読書をする姿を見てかっこいいと思い、まねしようとしたのがきっかけです。憧れたことがスタートでしたが、父に貸してもらった本はとても面白く、一瞬でその世界に引き込まれました。話の続きが早く知りたくて寝る間も惜しんで読んだことを覚えています。

今でも朝の30分間本を読んでいます。1日の初めに本の世界に入り込むことで自分の気持ちを整え、物語から今日も頑張ろうと力をもらっています。

### 1日を頑張る元気の源

幼稚園教諭 和田 拓朗さん (34)

【プロフィール】恩名在住。恩名にある幼稚園に勤務



### 自分の知らない世界を知る



消防士 依知川 雄太 (31)

【プロフィール】24歳から消防士として勤務



【大切な1冊】

ワンピース  
作：尾田栄一郎  
出版：集英社

漫画が好きで120種類以上の作品を読みました。小学2・3年生の時、家の近くにあった古本屋で野球漫画を手にとったのが読み始めたきっかけです。中学生になると、似たストーリーでも作者が伝えたいテーマが違うと描かれ方も変わることになり、野球漫画以外にも読み始めました。今では休日に紙や電子、ジャンルを問わず手に取っています。

ストーリーを通じて知らなかった物事や考え方を発見できるのが漫画の魅力です。子どもの頃に読んだ作品を読み返すと、当時は気付かなかった作者の意図を見つてられて今でも楽しめます。

### 作品の奥にある意図を読む



ペットサロンオーナー 上鍋 安津沙さん

【プロフィール】市の起業スクールを受講し、戸室でトリミングサロンを経営



【大切な1冊】

星の王子さま  
作：サン＝テグジュペリ  
訳：河野万里子  
出版：新潮文庫

子どもの頃は母や自分の部屋の本棚にあったビジネス書や児童文学書を読んでいました。図書館に行き、興味の赴くままに遊びの一つとして読書を楽しんでいた思い出があります。それぞれの作品の中に隠された教訓や考え方をひもとく過程が面白いと感じていたのだと思います。

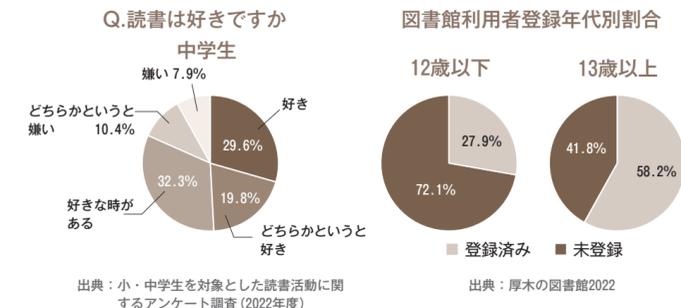
ペットサロンを開いた今は仕事に関連した犬やビジネス書をよく読みますが、他の人にお薦めされた本を手にとることも増えました。その人がなぜその本を自分に薦めたのか、作品を通して考えることも新たな楽しみとしています。



特集：自由に楽しむ読書

楽しみ方や読む理由は人それぞれですが、積み重ねた本は私たちの糧となり自身を形作っています。市内で働く人たちに、読書を通じて得た大切な思い出や経験を聞きました。

中央図書館 ☎223-0033



### 想像の中の面白さ



脚本・演出家 湖森 あんさん

【プロフィール】市民ミュージカル劇団主催者。舞台の脚本や演技を指導する

絵本が好きで、今でも図書館や専門店に足を運びます。昔から教科書に載る物語や小説なども読んでいましたが、かわいい絵が描かれた絵本は特に好きでした。作品の中では語られていない部分を想像し、オリジナルのストーリーを自由に考えられるのが本の魅力だと思います。

今では脚本を手掛ける時に原作の解釈を深めるため、関連した書籍や資料を読みます。本を読み、想像を膨らませて物語がこうだったら面白いという世界をステージで表現する。本はアイデアをもたらしてくれる大切なアイテムです。



【大切な1冊】  
富嶽百景  
作：太宰治

### 今も残り続ける大切な記憶

医師 今岡 千栄美さん (66)

【プロフィール】愛甲西在住。愛甲で医院を経営

幼い頃から本は娯楽として身近にありました。物語の中のキャラクターになりきり、想像するのが好きで、夢中で読みました。性別や年齢、生まれた国が違う人たちが書いた物語に楽しみながら触れたことで、作者の考えや意図を言葉から読み解く読解力も自然と身に付きました。

昔ほど読書の時間を確保するのは難しくなりましたが、当時本を読んで感じたことや考えたことはよく覚えています。昔からの読書で感じたことの積み重ねが自分の視野を広げ、異なる考えを持つ人を理解したいと思わせてくれるのかなと今では思います。



【大切な1冊】  
錦織  
作：宮本輝  
出版：新潮文庫



### 気になるものを好きなペースで



湘北短期大学教授 加藤 美樹雄さん (56)

【プロフィール】大学で簿記やファイナンシャルプランニングを教える。専門は会計学と簿記学

普段は自分の研究に関係した本を読んでいます。仕事では部分的に読むことが多く、最後まで読み切ることは少ないです。

学生時代は話題の作品を読む程度でした。本屋や図書館など、本に囲まれた空間が好きだったので、歩き回りながら気になったものを手に取り読むことが多かったです。今でも、息抜きとして本を選ぶ時は館内を歩き、内容や表紙が気になった物や自分が好きな作家さんの作品を手にとっています。



【大切な1冊】  
燃えよ剣  
作：司馬遼太郎  
出版：新潮文庫



### 感じる力を養う

(株) マナビノタネ代表取締役 森田 秀之さん (57)

【プロフィール】アドバイザーとして、全国の図書館などの開館に関わる。厚木市複合施設内に設置する図書館の整備にも携わる

書籍は一般書や絵本など幅広く、人それぞれ好みや読み方が異なります。私は読書をした時に湧き起こった気持ちや記憶を大切にすることが本を読む上で重要ではないかと思っています。読書での小さな感動の積み重ねは感受性を養えます。日常のささいな出来事や風景に感動できるアンテナができれば、心が少し豊かになるのではないのでしょうか。

厚木市は本が好きなのもそうでない人も図書館で過ごせる環境作りを進めています。厚木市複合施設内に設置する図書館は、誰もが安心して居場所を目指しています。図書館にはふらっと来て、何となく興味を持った本を手にとる軽い気持ちで訪れてもらえればと思います。

### 読む

子どもや字を読むことが難しい人も読書を楽しめるサービスを提供しています。

### 子どもも楽しい

#### ●おひざにだっこのおはなし会

歌・手遊び、人形劇や紙芝居の読み聞かせを実施しています。  
〈対象〉1～4歳程度の幼児と保護者  
☎不要。先着順。

#### ●おはなし会

素話、絵本や紙芝居の読み聞かせを実施しています。  
〈対象〉4歳～小学2年生程度  
☎不要。先着順。

※詳しい日程は広報あつぎ15日号や市HPに掲載。



詳細はこちら

### 読書バリアフリー

障がいがある方向へのサービスです。

■点字図書 約300タイトルを所蔵しています。

■録音図書 全国の点字図書館から取り寄せて貸し出しができます。

■マルチメディアDAISY 音声と同時に文字や画像が表示される、文字を読むことが困難な方向けのデジタル図書を約100タイトル所蔵しています。

#### ■対面朗読サービス

目が不自由な方に中央図書館で図書を朗読します。  
〈利用時間〉1日4時間(週2回まで)

☎市HPや中央図書館にある申込書を直接、電話または郵送で〒243-8511中央図書館 ☎223-0033へ。



詳細はこちら

## 厚木で本を楽しむ

### 借りる

中央図書館や移動図書館などで本の閲覧、貸し出しをしています。

#### ■中央図書館



約50万冊の蔵書やCD、DVDなどの視聴覚資料の閲覧、貸し出しができます。

〈開館時間〉9～19時(地階、2階) 9～17時(3階)

※休館日は市HPに掲載

〈利用者登録〉窓口や市HPにある申請書と、住所を確認できる書類を持ち中央図書館へ。

〈貸し出し数〉本・雑誌10冊 CD・ビデオ・DVD 5点

〈予約〉1人25点まで。窓口または市HPにある「予約カード」を記入し直接、中央図書館へ。電話または市HPでも予約できます。

#### ■電子図書館



インターネットで約1万冊の電子書籍を24時間365日いつでも借りられます。  
〈利用者登録〉住所を確認できる書類を持ち直接、中央図書館へ。図書館カードを持っている人は不要。

#### ■公民館図書室



約1万冊の蔵書や市内の他の図書館にある本を取り寄せ、貸し出しできます。  
〈公民館〉依知北、睦合北、小鮎、荻野、森の里、玉川、相川、睦合西、南毛利

#### ■わかあゆ号

市内約20カ所を巡回する移動図書館。積み込んでいる本以外にも予約した中央図書館や公民館図書室の本も借りられます。  
〈巡回日と場所〉広報あつぎや市HPに掲載



愛TV 2/1～